## 令和6年度 甲子地区地域会議 開催結果

1. 日 時:令和6年7月30日(火) 18時30分~19時40分

2. 場 所:松倉地区コミュニティ消防センター

3. 出席者:地域会議構成員他 別紙のとおり(省略)

釜石市 別紙のとおり(省略)

## 4. 質疑応答の概要

質問: 自動運転バスの実証実験の説明があったが、他の地区でも実施するのか。成功した場合、いつ、どこで開始するのか。その際の運営主体はどうなるのか。

回答: 今回の実証実験は、全国で警察が許可できる一定条件の場所で実験しているもの。今後、実験の結果を受け、住民の意向などを受けて進むものと理解している。自動運転バスは維持経費も掛かるのが課題。今回の実験結果を国にデータとして届け、実行できるか、課題等を整理いただくもの。平田の場合、比較的通行車両もすくなく、20キロの速度で走るバスに他の交通に支障が少ない点を考慮している。また坂道やシカ等動物への対応等もある。今後、他の地区で実施するかは、結果を受けてからになる。

意見: 河川改修について意見する。大松地区の五葉橋から愛染橋にかけては河川敷で樹木が生い 茂り、ボランティアで草刈、枝払いをしているが、高齢化も進み対応が苦しくなってきてい る。河川管理として草刈、枝払いを検討していただきたい。

回答: 甲子川のその区間は、岩手県が管理する河川となっている。市として現場を確認し、写真 等を取って県に届け対応いただくようにお願いする。

質問・意見: 市の財産管理は、どのように行っているのか。計画はあるのか。

公民館などは地域の要望でたっている。要望が強い所に建つのか。今回松倉コミセンにエアコンが設置された。他のコミセン(例えば洞関コミセン)には未だ設置されていない。 要望しないとつかない傾向があるように思う。市がしっかりと計画的にやってほしい。

回答: 個々の計画で管理している。基本は年数であるが、緊急性があれば対応をする。 公民館や集会所は、年数を見ながら改修などをしている状況。課題に直ぐに対応できないこ ともあるが、計画的にやっていく。備品等についても、それぞれの所管部署が、施設を把握し て全体の中で調整しながらやっている。

質問: 大橋インフォメーションセンターについて問う。今年から大橋の消防屯所がなくなった。イ

ンフォメーションセンターの所管部署はどうなっていくのか。

回答: 大橋インフォメーションセンターについては、市で所管部署替えを行う方向で調整を行っている。現時点での問い合わせ等は、今まで通り消防課の方に連絡してほしい。

意見: 先日、甲子小学校の懇談会に出席した際に、洞関駅からビレッジハウスまでの国道の歩道が 半分は側溝に取られ、段差などもあり、小学生が自転車で通行する際に危険であるとの意見が あった。対応してほしい。

回答: 国道283号線も岩手県の管理する道路である。市で現地を確認の上、岩手県に改善を求めていきたい。

質問・意見: 防犯灯について、電気料は町内会負担で行っているが、他の街では自治体が持っているところもある。町内会の維持も難しくなってきている中、町内会組織がなくなれば防犯灯を維持できない。市民が例えば防犯灯税等を市に収めることで、市が防犯灯の電気料金を負担することはできないか。防犯灯の電気料金は、町内会経費の4分の1を占める高額な経費である。また、社協の寄付や、赤い羽根等について、大畑町内会では町内会一括支払いに替えた。これも町内会がなくなれば一括支払いはできなくなる。町内会組織の維持が難しくなっている中、市で何か考えはないか。

回答: 市内全町内会が地区の防犯灯を設置し、電気料の負担を頂いている。確かに電気料の負担は 町内会経費の大きなものとなっているが、防犯灯は自分たちの住んでいる地区を明るく安全 にしようと皆さんが要望して設置したものである。平等という観点からも了承願いたい。

質問: 甲子地区内には町内会組織のない地区がある。ここには防犯灯がない。この地区内では防 犯灯がないため、学校の通学路を変更した。市としても何か検討してほしい。町内会組織の ない地区でも防犯灯が必要な場所がある。

私からも補足する。町内会のない地区では確かに防犯灯がなく、暗い場所があり、通学路 設定等で苦慮しているのは事実である。何か検討してほしい。

回答: 防犯灯は町内会が必要に応じて設置するものである。ただし、町内会組織のない地区でも 防犯灯に限らず、ごみ箱の設置等も含めて、地区住民で会費をだしあって対応している所も ある。通学路の暗い場所については、通行の安全に支障がある場所であれば、街路灯として 市が設置する。ご相談いただきたい。

意見: 先ごろ防犯マップの配布作業を行政連絡員として行った。1冊300gもあり大変重かった。ポストにも入らないサイズなのに市の配慮は何もなかった。例えばナイロン袋とかをいただければ、玄関のドア等に袋にいれて置いておけた。今後何かあったら配慮することを検討してほしい。昔の話になるが、市の職員に「行政連絡員は市の小間使いだ」と言われて大変憤りを感じた。それでも30年やってきた。よろしくお願いしたい。

回答: 以前の市職員の発言ということであるが、この場をお借りして謝罪する。大変申し訳ない。

防災マップの件、大変貴重なご意見を頂いた。今後、配慮していきます。

意見: 町内会を結成できない地区があるが、この地区内の声が行政に届きにくいのではないか。 防犯灯やごみ箱の管理も大変である。震災の時にコミュニティづくりに行政が手伝ったと聞いているが、それと同じことをできないか。

回答: 震災時には、ボランティア組織に地域に入ってもらって、コミュニティづくり、町内会づくりをしたことは事実である。今、それと同じことをできるとは言わないが、それこそ地域会議等での活動でできないか。応援センターもあるので相談してほしい。

質問: 仙人峠マラソン大会は今年開催するのか。日程等決まっている情報を教えてほしい。

回答: 日程やコースは現在検討中だが、今年度も開催する。

## 【市長総括】

本日はありがとうございました。

様々な課題、ご意見を伺うことができました。これまで甲子を含め 5 つの地区で地域会議を 開催してきたが、それぞれの地区での課題を伺えた。